

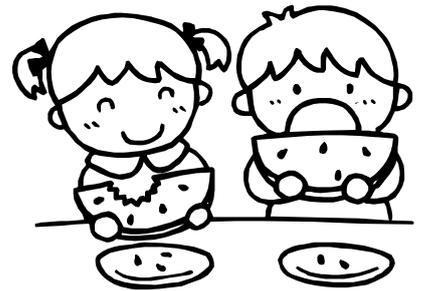


2025.7.16

瀬戸ひなご幼稚園園長 神戸洋美

### 個人懇談会を終えて

7日・8日と個人懇談会を開催しました。お忙しい中、お時間をとっていただき、懇談会にご参加くださりましてありがとうございました。この時期の懇談会は、まず保護者様と新担任とのコミュニケーションをしっかりと取り、お子様についての理解を深めることに重点を置いています。10分間という短い時間でしたので、お子様について話足りないところもあったかもしれませんが、何か気になるところがありましたら、園に電話をかけていただいたり、連絡ノートを使っていただいたりして担任にお尋ねください。また園全体についてのお尋ねやご要望などは、直接幼稚園の方にご連絡くださいますようお願いいたします。



いただいたご意見については、まず子どもたちにとってプラスになるか、次に保護者の皆様の代表である父母の会役員の方々のお考え、さらに職員会議での検討等で判断し、良い方向に向かうものは変更しております。またご相談いただいた内容によって、個人的にお伝えするものか、園全体にお知らせするべきか判断しております。今後も子どもたち並びに保護者の皆様にとっても、楽しい幼稚園を目指してまいりますので、ご理解をお願い申し上げます。

### どの職業を選ぶ？



先日、ある高等学校で講師を務めさせていただきました。依頼を受けたのは「経営と経済」についてで、1週間ほど前の急な依頼だったのですが、パワーポイント映像を作成し内容をまとめました。その学校の1年生と2年生が将来、自分が関心ある職業を選び、それを8種類に分けて混合クラスを作り、講師の授業を受けるというものです。実は高校から商工会議所に依頼があり、そこで講師を選ばれたとの事。当日、高校に行くと様々な業種の方がみえました。ダンスパフォーマンスの先生、美容師、ツーリズム（旅行関係）、会社経営者、介護関係、学童保育等々、知っている方もみえたので少し緊張がほぐれました。

校長先生や担当の先生から説明があり、いざそれぞれの教室へ。与えられた時間は50分で、オーバーしないようにきっちり終わってほしいとのことでした。そのクラスは42名の生徒さんが参加され、男子の割合が少し多い。早速パソコンをつなぎ、授業を始めました。

マンガばかり読んでいて絵を描くことが好きだったこと、ピアノを習って高校時代にギターを覚え文化祭に出てバンド活動を始めたこと、それらがつながって幼稚園教諭の仕事を選んだのです。また設置者として園児数が激減した時に、親子で楽しめるイベントを計画し色々なことにチャレンジしたこと、「学ぶ」は「まねる」が語源なので、子どもたちがまねても良いものを持っているか、先生として常に自分を反省していること、そして子どもたちを育てることはこの国の将来につながると思って頑張っていることをお話しました。

ジェンダーについては性別で職業を選択するのではなく、持っている能力を活かそうと愛知県から出されている資料に基づいてお話しました。ジョシゴト×ダンシゴト「みんなの仕事応援ノート」というもので、そこには『①「キャリア」ってなんだろう？ ②「働く」を知ろう ③「自分」を知ろう』など第5章とまとめからなっていて、ジェンダーに関するチェックシートもありました。

これからどんな職業を目指すのか、生徒の皆さんの少しでも参考になればとお話しました。でも50分の授業は大変でした。改めて、学校の先生たちに敬意を表したいと思います。

